

## プッシュイン接続方式の コントロールユニットとリレーソケットのラインアップを強化 スイッチでは世界初となる新 LED 球を φ22 コントロールユニット HW シリーズ・CW シリーズに搭載

IDEC 株式会社（代表取締役会長兼社長：船木 俊之）は、ワンタッチで取り付けが可能で、省工数・省スペース・耐振動を実現する、プッシュイン接続方式採用製品のラインアップを拡充いたします。

2019年8月に、プッシュイン接続方式を採用した製品の第1弾として、φ22 コントロールユニット HW シリーズ、リレーソケット SU シリーズを発売しました。そして第2弾となる今回は、φ22 コントロールユニット CW シリーズと、リレーソケット SJ シリーズに加え、φ22 コントロールユニット HW シリーズにも新たなラインアップを追加し、2020年1月8日（水）よりグローバルで販売を開始します。

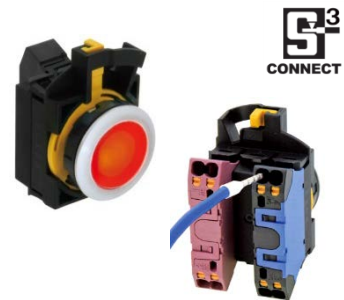
CW シリーズは、国内で初めてφ22 フラッシュシレットスイッチのプッシュイン接続方式対応製品となるため、工作機械などデザイン性が求められる装置のプッシュイン化を実現します。

プッシュイン接続方式の製品ラインアップをグローバルに拡充することで、工作機械、食品業界、制御盤・動力盤、セットメーカーなど幅広い分野の多様なアプリケーションに対応し、配線の合理化や生産現場の利便性・安全性の向上など、さまざまな現場の革新を実現します。

### プッシュイン接続方式採用のφ22 コントロールユニットの特長

#### 【フラッシュシレットスイッチ CW シリーズ】

- **国内初**となる、φ22 フラッシュシレットスイッチのプッシュイン接続方式採用製品です。
- 薄型かつメタリックなデザインで、操作パネルの洗練されたイメージを演出できます。
- **パネル奥行き 36.4mm**とコンパクトなデザインで、制御盤や装置の小型化が可能となります。



#### 【HW シリーズのラインアップ】

- **新たに 7 機種**（照光押ボタン・照光セクタ・2点押ボタン・セクタ押ボタンスイッチ、高電圧表示灯）を追加し、バリエーションを拡充したことで、さまざまなアプリケーションへの対応が可能となります。
- 照光押ボタンスイッチでは、従来のねじ式よりもパネル奥行き**約 47%大幅ダウン**を実現しました。

照光押ボタンスイッチ ダイレクト式

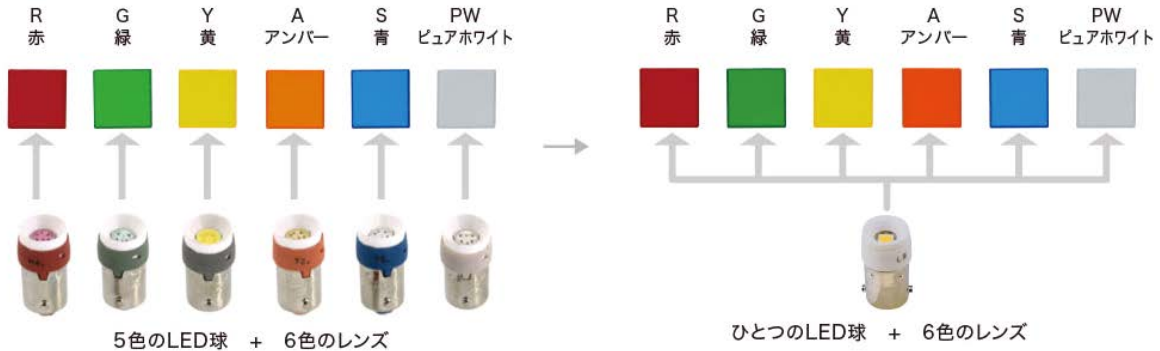


このリリースに関するお問い合わせ

IDEC 株式会社 経営戦略企画部 コーポレートコミュニケーション担当 元山理映子  
(TEL) 06-6398-2505 (Email) r.motoyama@jp.idec.com

【新 LED 球を搭載した HW シリーズ・CW シリーズの照明スイッチと表示灯】

- **1つで6色を表現することができる LED 球を開発**し、世界で初めてスイッチと表示灯に搭載しました。**レンズ交換のみで色の変更**ができ、色変更・**在庫管理の工数を削減**できます。
- より明るく、鮮やかな色となったため、**文字の視認性が向上**しました。

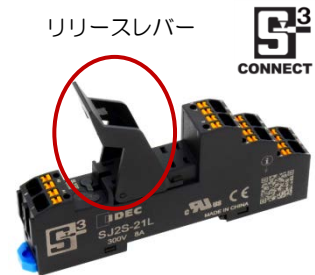


- 色弱者の方にも正確に情報が伝わる色調デザインである、**カラーユニバーサルデザイン (CUD) 認証を取得**した製品を、オプションとしてご用意しました。  
(※HW シリーズの短胴、平形タイプで対応)



■ プッシュイン接続方式採用のリレーソケット SJ シリーズの特長

- 端子部のドライバー挿入口にプッシャーを搭載し、**電線の誤挿入防止と作業性の向上**を図るとともに、**フィンガープロテクト構造、IP20**を採用することで**感電を防止**し、安全性にも配慮しました。
- 導通確認のためのテストポイントを独立して保有することで、**テストをあてる際に誤って過度な力をスプリングバネに加えることがなくなり、より安全に使用することができます。**
- 視認性を確保するための筐体色と印字色を採用したことで、**端子番号がはっきりと認識**でき、**誤配線を予防**することができます。
- RJリレー用ソケットとRF2強制ガイド式リレー用ソケットとして共用できるため、在庫品目を抑え、手配工数の削減も可能です。
- **リリースレバーを標準搭載**し、薄型リレーでも脱着が簡単にできます。



■ 参考：用語解説

IDEC の DNA である省 (Saving) と安全 (Safety) は、1970 年代後半から浸透・追求し続けてきたテーマです。昨今、急速なインテリジェント化がグローバルに進んでいることから、各種製品において耐環境性・高信頼性が求められるとともに、人材不足などの社会課題に向き合うことも必要となっています。

これらの課題解決を実現するため、IDEC では「Safe、Simple & Smart = S<sup>3</sup> (エスキューブ)」を定めました。今後も、より革新性と持続性をもたらす製品やサービスを社会に提供していきます。

- 「S<sup>3</sup> Connect」の3つのSに込めた思い

Safe : 「世界一安全を追求する企業」として、誰もが「安全」かつ「安心」して使える製品  
 Simple : 熟練度を問わないカンタン接続で、全てのお客さまから愛される製品  
 Smart : 未来を見据えるスマートな選択で「省工数」「省スペース」をカタチにする製品

以上